

[成果情報名] パン用小麦品種「ニシノカオリ」の栽培特性

[要約] 高蛋白含量のパン用小麦品種「ニシノカオリ」は、チクゴイズミと出穂期、成熟期は同程度である。耐倒伏性は強く、赤かび病抵抗性は同程度であるが、うどんこ病には強い。千粒重はやや重い、収量はやや低い。

[キーワード] 高蛋白含量、パン用小麦、ニシノカオリ、耐倒伏性、赤かび病、うどんこ病、収量

[担当] 総合農林試験場・作物部・作物品種科

[連絡先] 0957-26-3330、dtsuchiya@pref.nagasaki.lg.jp

[区分] 麦類

[分類] 指導

[背景・ねらい]

近年の消費ニーズの変化に伴い、国内産パン用小麦の需要が強まっている。現在は、北海道産春播小麦がパン用として栽培されているが、北海道産は生産量が著しく減少しており、大幅に不足している。そのため、温暖地・暖地で栽培できるパン用小麦品種「ニシノカオリ」について本県での適応性を検討し、特性を明らかにする。

[成果の内容・特徴]

「ニシノカオリ」(交配親：北見春42号/西海157号、九州農業試験場育成)はパン用として育成された早生の硬質小麦で、「チクゴイズミ」にくらべて以下のような特性を有する。

1. 出穂期、成熟期は1日遅い(表1)。
2. 稈長は5cm程度高いが、耐倒伏性は強い(表1)。
3. 穂長はやや短く、穂数は同程度である(表1)。
4. 千粒重はやや重い、収量はやや劣る(表1)。
5. 赤かび病抵抗性は同程度で、うどんこ病には強い(表1)。
6. 多条多肥栽培による千粒重、検査等級の低下は少なく、増収割合が高い(表2)。

[成果の活用面・留意点]

1. パン用小麦としての適正な蛋白質含量(12.5~13.0%)を確保するために、必ず開花期に実肥を施肥する必要がある。
2. 穂発芽性は育成地の報告ではやや難でシロガネコムギよりは強い。
3. 学校給食等への供給が期待できる。

[具体的データ]

表1 標準栽培における生育、障害及び収量

品種名	出穂	成熟	稈	穂	穂	子実	同左	病害程度		倒伏	千粒	検等
	期	期	長	長	数	重	比	うどんこ病	赤かび病			
	月.日	月.日	cm	cm	本/m ²	kg/a	%			程度	重	等級
ニシノカオリ	4.7	5.26	86	7.8	349	29.6	89	0.0	1.3	0.7	39.5	4.8
チクゴイズミ	4.6	5.25	81	8.3	326	33.4	100	1.8	1.3	1.1	38.1	4.3
シロガネコムギ	4.5	5.25	75	8.0	351	33.0	99	1.1	1.0	0.2	35.7	4.0

注1) 数値は1997、1998、2001、2002年の4カ年平均値

注2) 播種期：11月22日～27日

注3) 播種量：5kg/10a

注4) 施肥量：基肥-追肥1-追肥2 = 5-2-3kg/10a

注5) 子実重、千粒重：2.0mm以上、水分12.5%（表2も同様）

注6) 病害程度、倒伏程度：0（無）～5（甚）の6段階で表示（表2も同様）

注7) 検査等級：1（1等上）～6（2等下）の6段階表示（表2も同様）

表2 栽培様式の違いによる生育、収量

品種名	栽培様式	出穂	成熟	稈	穂	穂	子実	同左	倒伏	千粒	検等
		期	期	長	長	数	重	比			
		月.日	月.日	cm	cm	本/m ²	kg/a	%	程度	重	等級
ニシノカオリ	標準	4.5	5.26	87	7.4	363	32.4	100	0.0	37.6	5.0
	多条多肥	4.5	5.27	89	6.9	732	47.2	146	0.3	36.0	5.0
チクゴイズミ	標準	4.1	5.25	82	7.4	330	37.7	100	0.0	37.4	5.0
	多条多肥	3.30	5.24	81	8.0	624	51.7	137	1.3	34.2	5.7
シロガネコムギ	標準	4.2	5.25	76	7.0	391	35.4	100	0.0	34.9	6.0
	多条多肥	3.30	5.25	77	7.2	686	49.8	141	0.0	32.1	5.0

注1) 数値は2002年の値

注2) 播種条間：標準...60cm、多条多肥...30cm

注3) 播種量：標準...5kg/10a、多条多肥...7.5kg/10a

注4) 施肥量：標準...基肥-追肥1-追肥2 = 5-2-3kg/10a、

多条多肥...基肥-追肥1-追肥2 = 7.5-3-4.5kg/10a

[その他]

研究課題名：麦類奨励品種決定調査

予算区分：県単

研究期間：平成14年度（平成9～14年度）

研究担当者：土谷大輔、佐田利行、坂口莊一

既発表論文等：なし